

横浜市三次元河川まっぷ構築業務を開始します！ ～河川を三次元で見える化し、維持管理の高度化・効率化を推進～

横浜市三次元河川まっぷは、河川護岸や管理用通路などの施設の形状や位置といった地表面の情報に加えて、水面下の川底の形状など、これまで見えなかった箇所を可視化し、空間的に把握できるシステムで、河川事業の高度化・省力化・円滑化を図ることを目的としています。

このたび、公募型プロポーザル方式により「(仮称)横浜市三次元河川まっぷ作成業務委託」の受託事業者を選定し、株式会社パスコと契約を締結しました。

今後、現在取り組んでいる AI を活用した土砂堆積状況やドローンによる護岸点検結果などを三次元河川まっぷに取り込むことで、より一層効率的な維持管理を進めます。

1. 契約の概要

契約者	株式会社パスコ 横浜支店
委託件名	(仮称)横浜市三次元河川まっぷ作成業務委託
委託概要	河川の三次元地形モデル及びデータ利用環境の構築
対象河川	横浜市管理河川
履行期間	契約日から令和9年3月31日まで

※入札の詳細は以下をご覧ください。

<<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/nyusatsu/kakukukyoku/2026/itaku/gesui/20260327.html>>



2. 業務のイメージ

現在、河川管理に必要な情報が分散しており、状況把握や情報収集に時間を要することが課題となっています。本事業では、図面や点検データを「三次元河川まっぷ」に一元化し、河川を空間的に見える化します。これにより、維持管理や災害対応における迅速な判断と業務の効率化を実現します。



お問合せ先

河川流域整備課長 仲田 Tel 045-671-3981



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷